

授業科目名	卒業研究(2100311)		
時間割名	卒業研究(55108)		
時間割担当	熊田岐子		
実施期	後期	単位数	4 選択
曜日・時限	金・5		

授業の目標・概要

卒業研究は、4年間の人間教育学の学修の集大成として行われるもので、いわゆる卒業論文や卒業制作、またはプロジェクトを個人もしくはグループで行うものである。テーマは、人間教育学に関わるテーマを広く設定することができる。また、様式も論文に限られず、制作物や、教育に関わるプロジェクトを企画し実施することも可能である。ここでは、特に、英語教育学、異文化、英文学等の英語に係るテーマを取り扱う。

学習の到達目標

英語教育学、異文化、英文学等をテーマとし、理論構築から調査実施等までを行い、卒業論文として提出することを目的とする。また、卒業論文は内容を研究形式・内容を重んじるため、卒業研究に相応しい論文執筆が求められる。さらに、中間発表あるいは卒業論文完成後の発表会において、論理的な構成で、説得力のある発表を行う必要がある。

授業方法・形式

- ・具体的なテーマに基づき、学生自身が考え、調べてまとめ、最終的に発表するまでを主体的に行う。
- ・毎回、担当教員の個別指導を受ける。
- ・途中で中間発表を行う。
- ・卒業論文完成後の発表会を行う。

授業計画

第1回～第12回 卒業論文の中間報告及び担当教員の指導

第13回～第15回 卒業論文完成後の発表会にかかる準備及び担当教員の指導

当該科目開講前に構想発表会、開講途中で中間発表会を行う。また、卒業論文完成後の発表会も行う。詳細については、別途指示する。

成績評価の基準

卒業論文に向けた積極的な取り組み、卒業論文の内容、発表会のプレゼンテーションを総合的に評価する。

授業時間外の課題

卒業論文における準備を行うために、積極的に情報収集・構想・執筆を行うこと。

メッセージ

卒業論文を形にする作業になります。

関心のあるテーマに基づき、指導教員とともに、4年間の学びの集大成を完成させていきましょう。

教材・教科書

テーマに応じて、指示する。

参考書

テーマに応じて、指示する。さらに、卒業論文執筆に必要な文献等を積極的に情報収集及び活用すること。